

2020/5/2

厚生労働科学研究費 難治性疾患等政策研究事業  
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」(久松班)

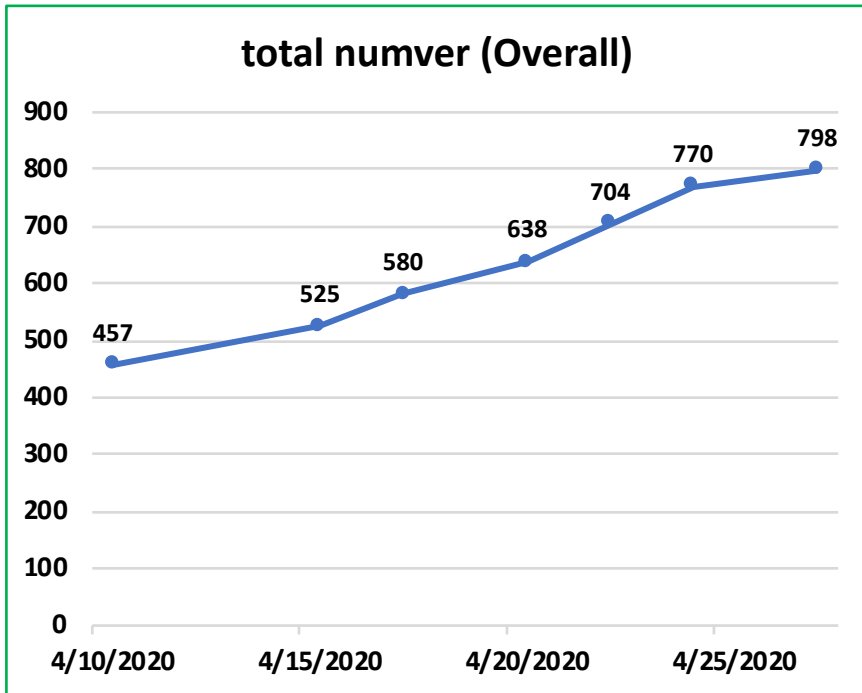
# Weekly Summary of Surveillance Epidemiology of Coronavirus Under Research Exclusion (**SECURE-IBD**)

JAPAN IBD COVID-19 TASKFORCE MEMBER

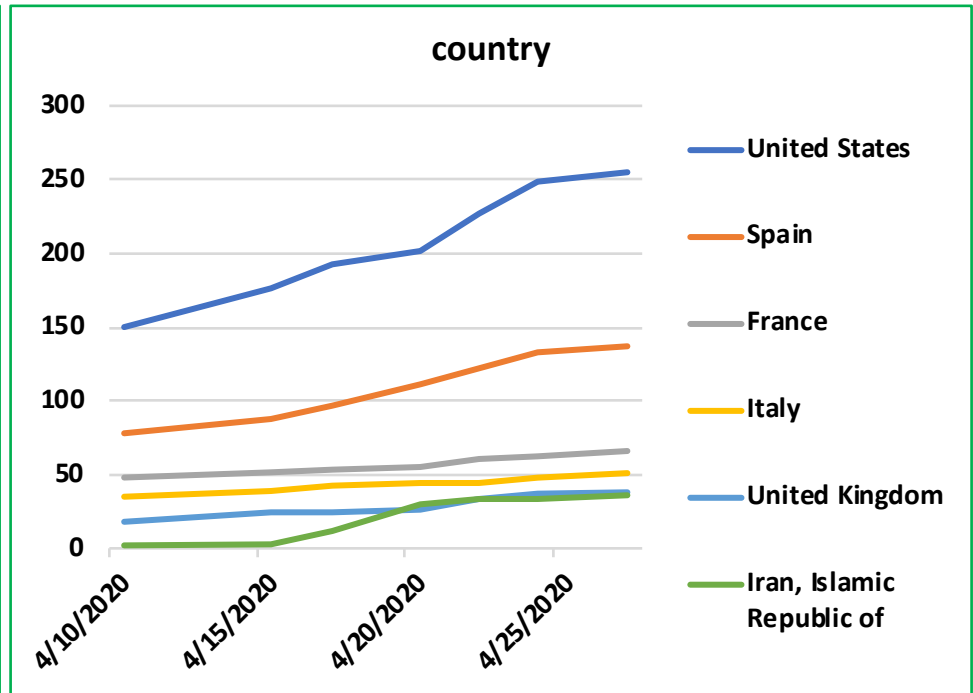
松本主之 松岡克善 松浦 稔 大宮直木  
飯島英樹 平井郁仁 石原俊治 仲瀬裕志  
久松理一

Brenner EJ, Ungaro RC, Colombel JF, Kappelman MD.  
SECURE-IBD Database Public Data Update.  
[covidibd.org](https://covidibd.org). Accessed on **May /1/2020**.

## COVID19感染IBD患者数の推移

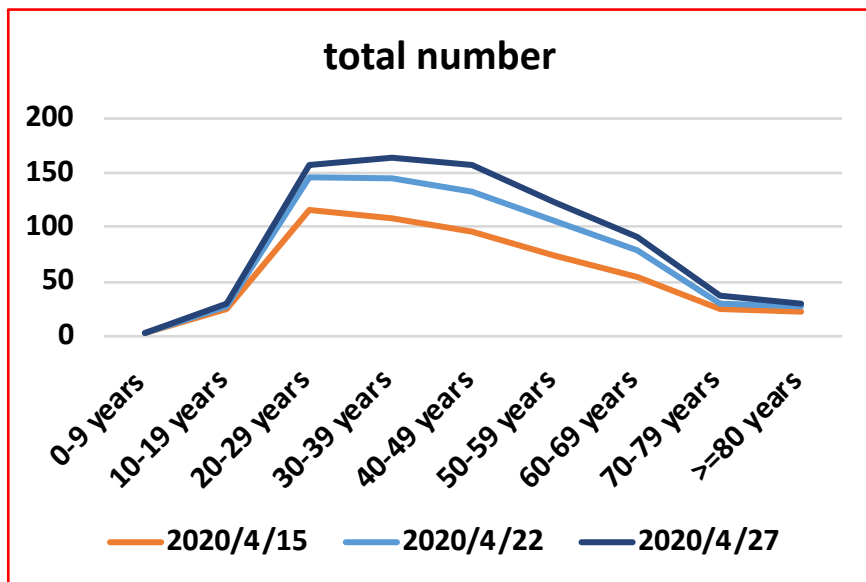


## 感染者数上位6カ国

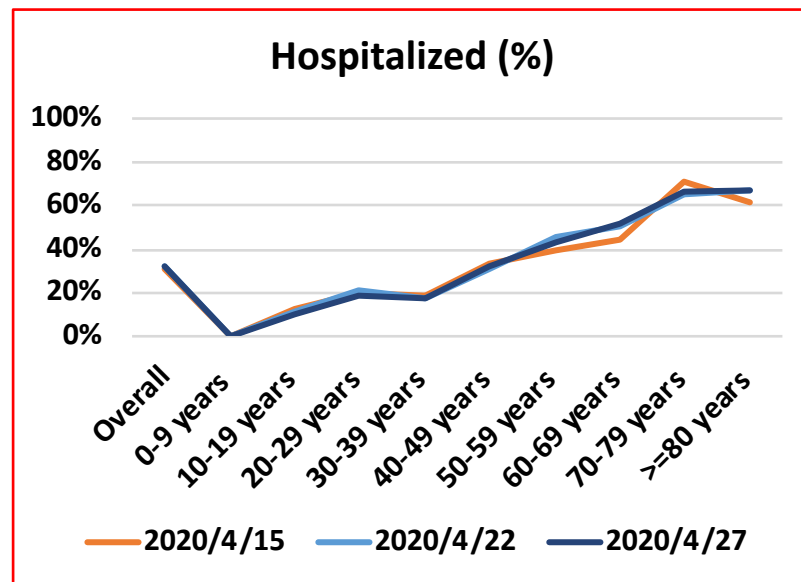


➤ アメリカ、スペインは増加傾向が続いている。

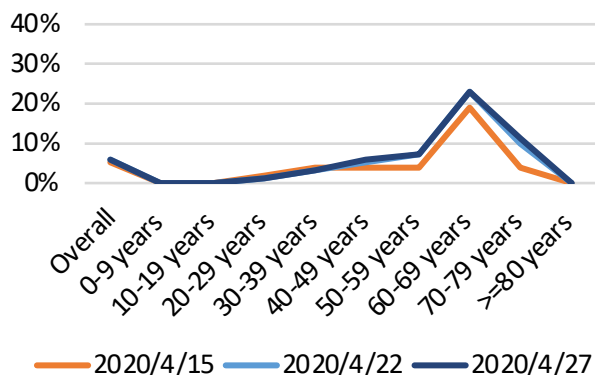
## 感染患者の年齢分布



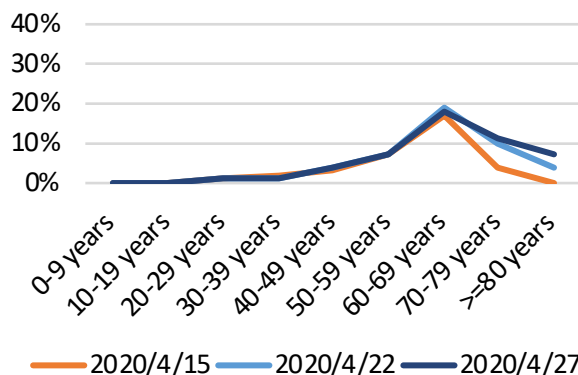
## 入院患者年齢分布



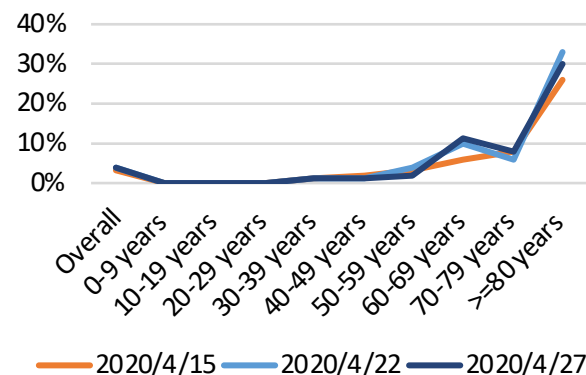
## ICU (%)



## Ventilator (%)



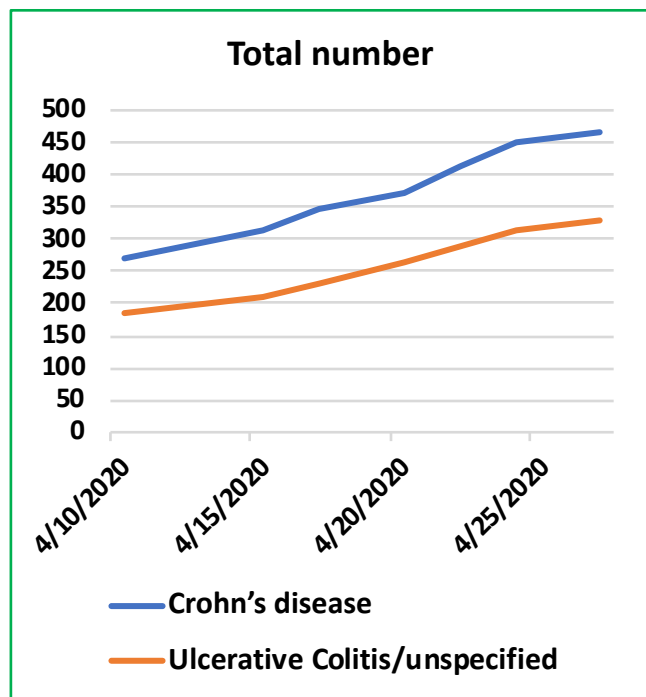
## Death (%)



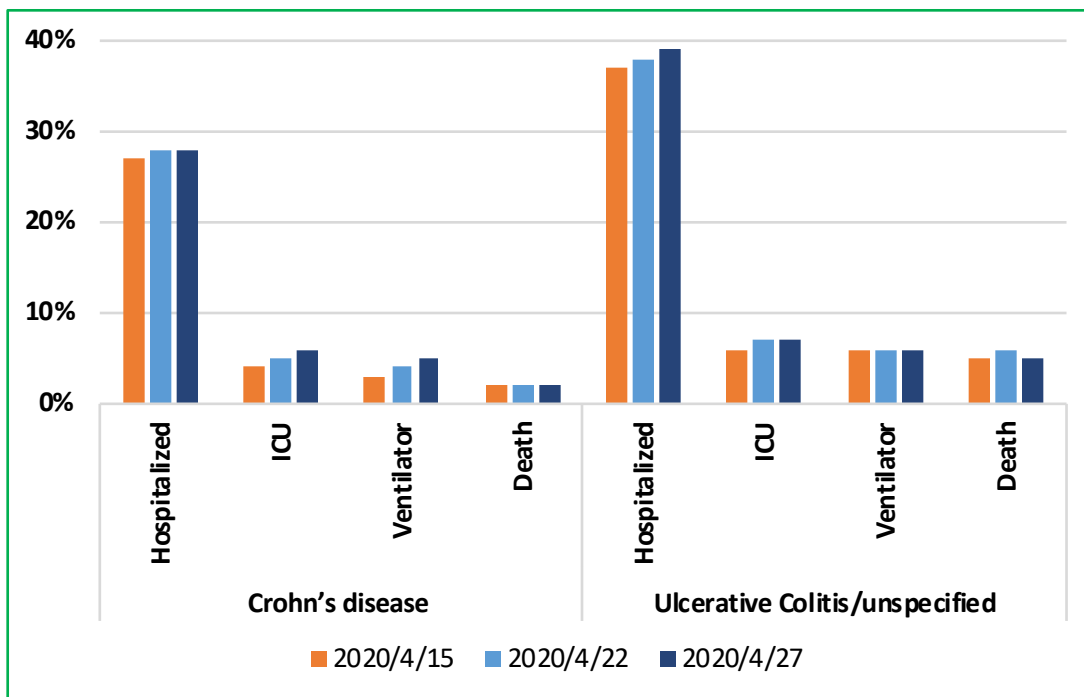
- 20-29歳に加えて30-39歳,40-49歳の感染患者も増えている。
- 高齢者は人工呼吸器症例率は増加しているが、死亡率の減少は認めていない。

※4/24は削除し約1週間毎に比較

## 疾患別患者数



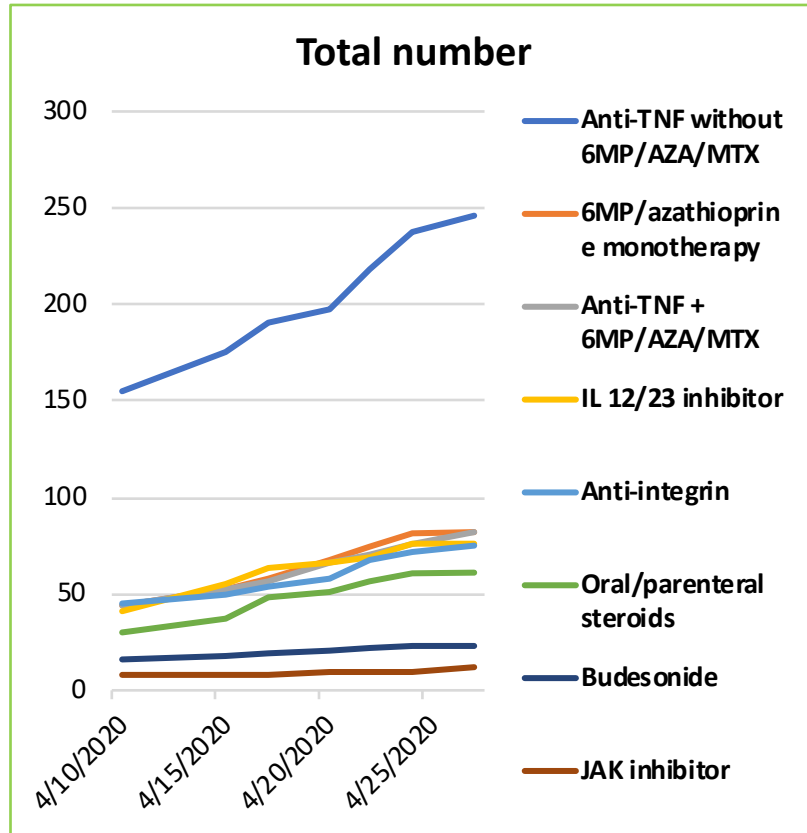
## 疾患別重症度



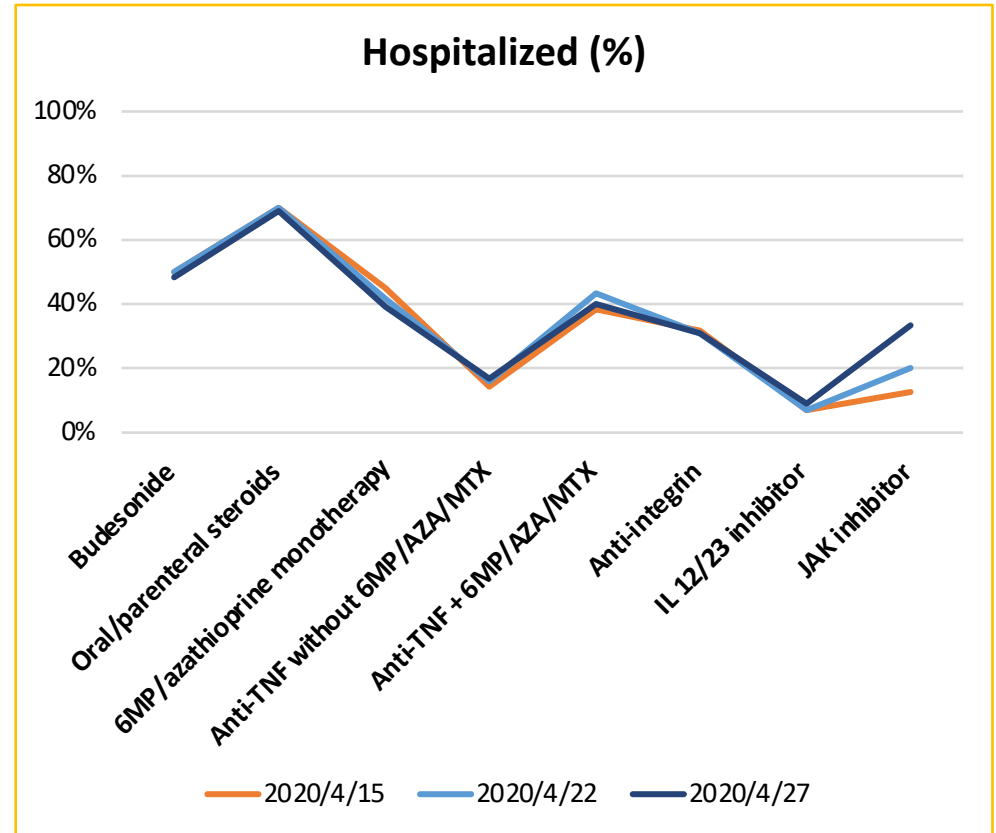
※4/24は削除し約1週間毎に比較

- クローン病患者のICU率、人工呼吸器率が増加傾向であるが、死亡率は潰瘍性大腸炎患者の方が高い状況が続いている。

## 治療別の患者数



## 治療別の入院率



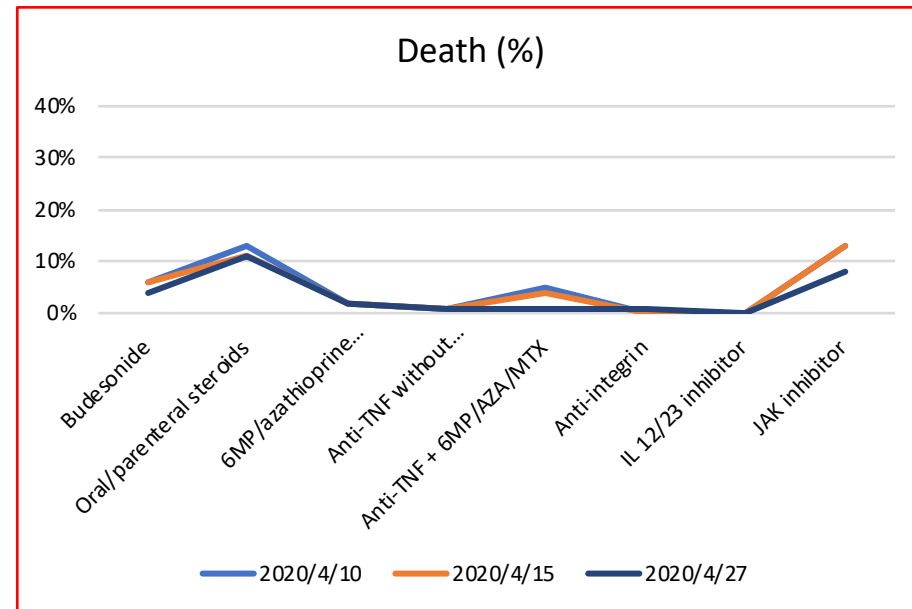
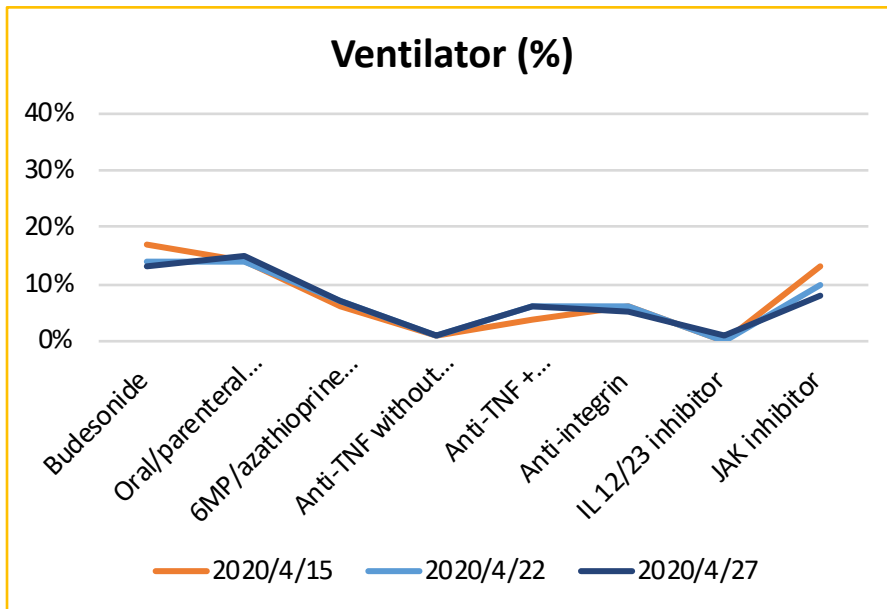
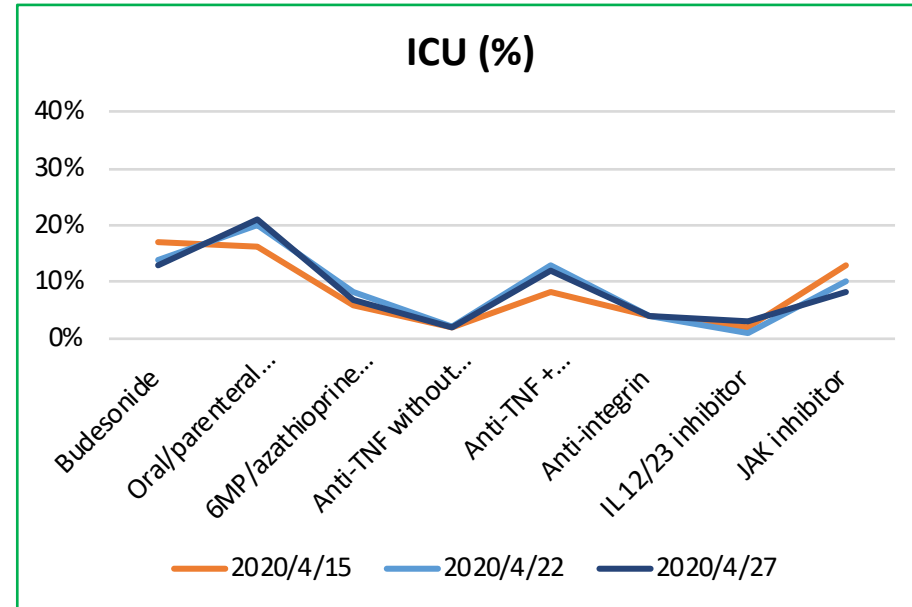
※Anti-integrin, IL 12/23 inhibitor, JAK inhibitorを追加

※4/24は削除し約1週間毎に比較

- 入院率はAnti-integrinで軽度高値, IL 12/23 inhibitorは低値, JAK inhibitorは症例数が少なく評価が難しい

# 治療別の重症率

- ステロイド治療による高い重症化率は、現時点では減少を認めていない。
- Anti-integrinはICU率、人工呼吸器率が軽度高値だが、死亡率は低値である。
- IL 12/23 inhibitorの重症化率は低い。



※4/24は削除し約1週間毎に比較